

「札幌国際芸術祭 2014」 開催に向けて始動！

Sapporo Internation

札幌が現代アートに包まれる

札幌国際芸術祭とは

2014年夏、日本国内をはじめ、海外の有名アーティストが札幌に集結。多彩な芸術作品やパフォーマンスを披露します。このほか、市民向けのワークショップなども多数開催し、芸術に気軽に触れられる機会を設けます。

世界中で行われている国際芸術祭

国際芸術祭は、イタリアで1895年から開催されている「ヴェネチア・ビエンナーレ」が始まり。現在では、世界70以上の都市でその地域の個性を生かした芸術の祭典として開催されています。

開催期間とこれからの予定

2014年(平成26年)7月~9月【70日間程度】

■開催までのスケジュール

2013年4月	ロゴを発表
2013年11月	プレイベントの実施・全体概要の公表
2014年春	詳細内容の公表
2014年7月	開催

2014年を初回とし、以後3年ごとの定期開催を目指しています。

会場は市内各所

主な会場は、芸術の森美術館と道立近代美術館。そのほかにも、駅前通地下歩行空間やモエレ沼公園など、市内のさまざまな場所で開催する予定です。



芸術の森美術館(南区芸術の森2)



道立近代美術館(中央区北1西17)

他都市での開催状況



©YIN Xiuzhen(One Sentence)2011 Courtesy ALEXANDER OCHS GALLERIES BERLIN | BEIJING
Photo by KIOKU Keizo Photo courtesy of Organizing Committee for Yokohama Triennale

横浜市

ヨコハマトリエンナーレ 2011

横浜美術館や横浜港付近の倉庫をメイン会場に開催。世界や日常の不思議、神話など多彩なジャンルの現代美術作品を展示し、83日間の来場者数は約33万人を超えた。2001年の初回から数えて4度目の開催。

